

2022年8月期 決算説明資料

2022年9月27日
株式会社ヒマラヤ
(証券コード：7514)

HIMARAYA

2022年8月期決算実績

- Results of Operations for the Year Ended Aug 31,2022 -

1. 連結業績 Consolidated Results of Operations

売上高

-実績- -当初計画-
58,914 / 59,500
計画比99.0%

営業利益

-実績- -当初計画-
2,041 / 2,100
計画比97.2%

経常利益

-実績- -当初計画-
2,366 / 2,250
計画比105.2%

当期純利益

-実績- -当初計画-
1,431 / 1,440
計画比99.4%

黒字... 2022年8月期の当初計画

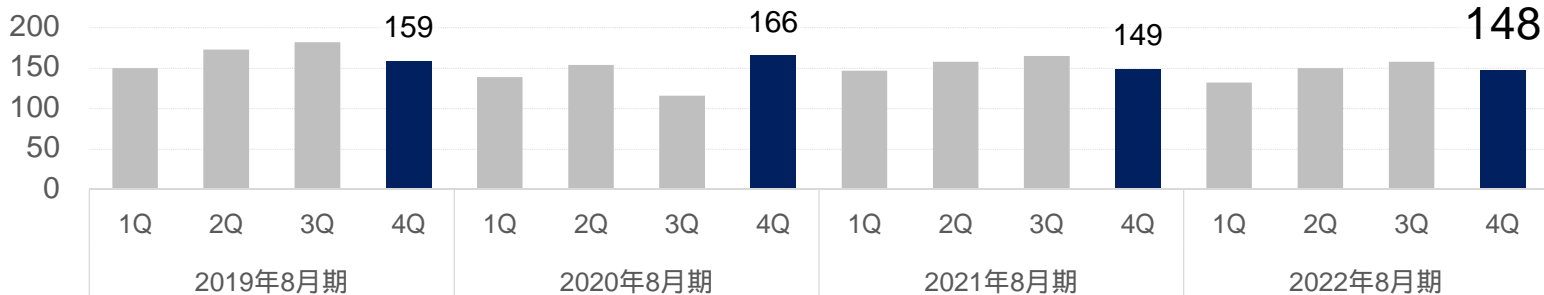
赤字... 2022年8月期の実績

計画比... 通期の当初計画に対する当期実績の比率

1. 連結業績 Consolidated Results of Operations

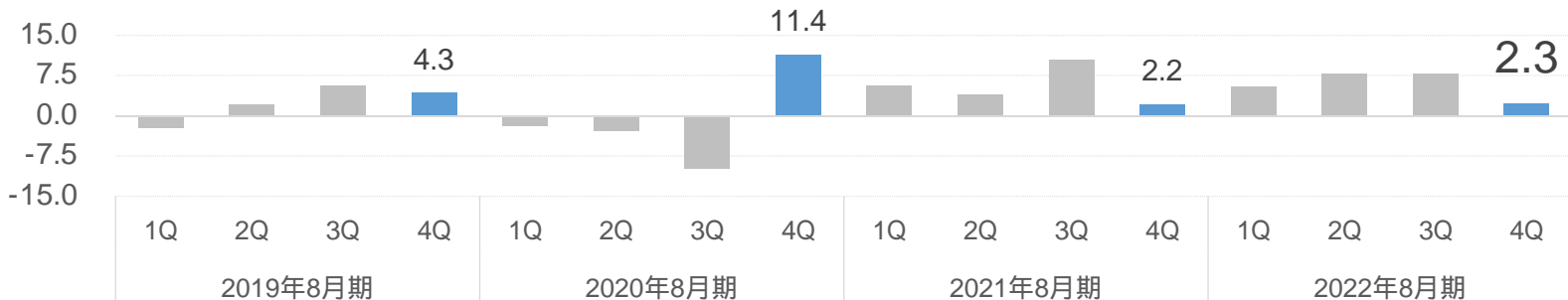
【売上】

単位：億円



2022年8月期より収益認識基準を適用しております。2021年8月期以前の数値は本基準適用前の数値となります。

【経常利益】



1. 連結業績 Consolidated Results of Operations

	2019年 8月期	2020年 8月期	2021年 8月期	2022年 8月期
当期純利益（百万円）	587	-789	1,412	1,431
純資産（百万円）	14,777	13,909	15,119	16,177
ROIC（％）	2.8	-1.4	5.2	5.6
ROE（％）	4.0	-5.5	9.7	9.2

参考
(修正予想比)

売上高

-実績- / -予想-
58,914 / 59,000
予想比99.9%

営業利益

-実績- / -予想-
2,041 / 2,150
予想比94.9%

経常利益

-実績- / -予想-
2,366 / 2,400
予想比98.6%

当期純利益

-実績- / -予想-
1,431 / 1,550
予想比92.4%

黒字... 2022年8月期の業績予想（2022年3月14日公表の修正予想）

赤字... 2022年8月期の実績

予想比... 通期の業績予想に対する当期実績の比率

1. 連結業績 Consolidated Results of Operations

(単位：百万円 / Millions of Yen)

	2021/8 通期 Full year		2022/8 通期 Full year		前年同期比 Year-on-year	
	実績 Result	構成比 %	実績 Result	構成比 %	増減額 Difference	増減率 Change
売上高 Net Sales	62,133	100.0%	58,914	100.0%	-	-
売上総利益 Gross Profit	22,249	35.8%	21,631	36.7%	-	-
販管費 S,G&A Expenses	20,225	32.5%	19,590	33.3%	-	-
営業利益 Operating Profit	2,024	3.3%	2,041	3.5%	17	0.8%
経常利益 Ordinary Profit	2,215	3.6%	2,366	4.0%	151	6.8%
特別損益 Extraordinary Income and Loss (Net)	-66	-0.1%	-320	-0.5%	-254	-
当期純利益 Net Profit	1,412	2.3%	1,431	2.4%	19	1.4%

2022年8月期より収益認識基準を適用しております。2021年8月期の数値は本基準適用前の数値となります。

2 . TOPIC

TOPIC1 (業績の状況)

- 売上高は、当初計画比99.0%の589.14億円（前期比100.8 %（社内管理数値ベース））
- 営業利益20.41億円（前期比100.8%）、経常利益23.66億円（同106.8%）、当期純利益14.31億円（同101.4%）のすべてにおいて前期を上回る
- 当期純利益は、前期に続き過去最高益を更新
- EC売上高も、前期比107.9%（社内管理数値ベース）と計画値をやや上回る順調な推移

TOPIC2 (IRの強化等)

- プライム市場に関する適合計画書の提出（2021年12月28日公表）
- 記念優待の実施（同上）と配当予想の修正（増配）（2022年3月14日公表）
- IRサイト（<https://www.hmry.jp/ir>）のリニューアル（2022年3月22日リリース）
- 株主様アンケートの結果を受けての特別優待の実施（2022年6月28日公表）
- 英文による決算短信の開示（2022年9月27日公表）

TOPIC3 (ガバナンス強化)

- 社外取締役として女性役員を登用
- 取締役、次世代経営層の従業員を対象に譲渡制限付株式報酬制度を導入
- CO2削減に向けたカーボンニュートラル宣言（2022年9月27日公表）（P17）
- 中核人材や女性活躍も含む多様な人材の育成への取組みも進行中（P18）

3. 中期経営計画の進捗状況 Progress of Mid-Term Business Plan

【店舗関連】

店舗環境戦略
出店戦略

- 2022年11月に本館近接地にアウトドア専門店オープン予定（P14）
- 同月に八幡西店の近接地にゴルフ専門店オープン予定（P13）
- 同月に旗艦店である本館（P14）、八幡西店の大規模リニューアル
- 2022年3月18日に大型店業態の相模原古淵店オープン
- 当期2Qに春日井店、筑紫野店、木場店の大規模リニューアルを実施
- その他、新規事業開発関連の取り組みは継続進行中

【販売(商品)】

MD戦略

- 自社開発PBや新規取扱商品のブランディング(P16)
- 専門業態開発に向けた新規MDを開発中
- デジタルマーケティングとMD施策が連動した企画の実行

【販売(EC)】

DIGITAL / EC戦略

- EC売上高は前期比107.9%（社内管理数値ベース）と順調に推移
- 2023年春のリリースに向けてメンバーシップアプリの開発(P15)
- SNS等へのデジタルマーケティング活動の開始

4. 連結商品別売上高実績 Consolidated Sales Segmented by Product Mix

(単位：百万円 / Millions of Yen)

	2021/8 通期 Full year		2022/8 通期 Full year		前期比 Year-on-year	
	実績 Result	構成比 %	実績 Result	構成比 %	増減額 Difference	増減率 Change
スキー・ スノーボード Ski & Snowboard	2,754	4.4%	3,116	5.3%	-	-
ゴルフ Golf	10,103	16.3%	10,550	17.9%	-	-
アウトドア Outdoor	12,658	20.4%	10,774	18.3%	-	-
一般 スポーツ General Sports	36,615	58.9%	34,473	58.5%	-	-
合計 Total	62,133	100.0%	58,914	100.0%	-	-

2022年8月期より収益認識基準を適用しております。2021年8月期の数値は本基準適用前の数値となります。

- スキー・スノーボードは、降雪等の気候に恵まれたことから好調に推移しました。
- ゴルフは、初心者層の参入による活況な市場環境が継続しています。
- アウトドアは、引き続きキャンプ需要が高く、前期比約107.9%（社内管理数値ベース）と好調を維持しました。
- 一般スポーツは、様々なスポーツ活動の抑制により、低調な推移となりました。

5. 販売費及び一般管理費（連結）

Consolidated S,G&A Expenses

（単位：百万円 / Millions of Yen）

	2021/8 通期 Full year		2022/8 通期 Full year		前期比 Year-on-year	
	実績 Result	構成比 %	実績 Result	構成比 %	増減額 Difference	増減率 Change
販促費 Sales promotion cost	2,536	4.1%	2,309	3.9%	-	-
人件費 Personal cost	7,982	12.8%	7,984	13.6%	1	0.0%
設備費 Equipment cost	6,745	10.8%	6,609	11.2%	-135	-2.0%
その他管理費 Other	2,961	4.8%	2,687	4.6%	-	-
合計 Total	20,225	32.5%	19,590	33.3%	-	-

2022年8月期より収益認識基準を適用しております。2021年8月期の数値は本基準適用前の数値となります。

- 既存店の改修工事や人材採用等の成長投資は計画どおり進捗。来期以降の投資も一部を先行で実施しました。
- 販売費及び一般管理費の総額は、以下の減少要因があるものの、前年同期と同水準で推移しています。
 - 設備費の減少は、主として前期の不採算店等の退店により当期の賃料等が減少したことによる影響です。

6. 連結貸借対照表（連結） Balance Sheets (Consolidated)

（単位：百万円 / Millions of Yen）

	2021/8		2022/8		増減額 Difference
	実績 Result	構成比 %	実績 Result	構成比 %	
流動資産 Current Assets	29,410	73.4%	27,206	71.1%	-2,203
（うち商品） Inventories	13,348	33.3%	14,753	38.6%	1,405
固定資産 Fixed Assets	10,638	26.6%	11,053	28.9%	415
負債 Liabilities	24,928	62.2%	22,082	57.7%	-2,846
（うち支払手形・買掛金） Notes and accounts payable trade	9,335	23.3%	10,129	26.5%	793
（うち有利子負債） Interest bearing liability	11,548	28.8%	8,230	21.5%	-3,318
純資産 Total net assets	15,119	37.8%	16,177	42.3%	1,058
総資産 Total assets	40,048	100.0%	38,260	100.0%	-1,788

7. 月次売上高前年比推移 および 出退店実績

月次売上高前年比推移 Year-on-year Monthly Store Sales Trends

	9月	10月	11月	1Q累計	12月	1月	2月	上期累計
全店	82.2%	99.2%	103.7%	95.6%	101.5%	109.3%	89.0%	98.4%
既存店	77.6%	100.0%	103.2%	94.3%	104.8%	109.8%	90.0%	98.7%
	3月	4月	5月	3Q累計	6月	7月	8月	年間累計
全店	99.0%	98.0%	106.4%	99.5%	104.5%	102.2%	109.3%	100.8%
既存店	99.7%	96.3%	102.9%	99.0%	102.2%	97.0%	108.4%	99.7%

2022年8月期より「収益認識に関する会計基準」を適用しておりますが、月次の売上速報につきましては当該基準適用前の取扱高による「社内管理数値ベース」で開示しております

出退店実績 Opened & Closed Stores Sep.2021-Aug.2022

	2021年8月末	出店	退店	2022年8月末
店舗数	98	2	5	95

8. 新規出店 New Store

2022年11月、福岡県北九州市の八幡西店近接地にゴルフ専門道をオープン予定です。

- ヒマラヤで九州初のゴルフ専門店
- ヘッド挙動、ボール挙動が測定できる最新シミュレーションGC3をヒマラヤ初導入
- ゴルフ商材を現在のヒマラヤスポーツ&ゴルフ 八幡西店から別店舗にすることで双方の商品数を増やし充実を図る



住所 : 〒807-0856 福岡県北九州市八幡西区八枝1-2-26 ヒマラヤゴルフ八幡西店

アクセス : 【公共交通機関】筑豊電気鉄道「永犬丸電駅」より徒歩 約15分、【お車】国道3号線「則松」交差点を直方方面へ 約1km

9. 既存店改修 Renovation

2022年11月、岐阜県岐阜市のスポーツ本館を大規模リニューアル予定です。

- 近接地のアウトドア専門店オープンに伴い、当社最大の旗艦店である本館の大規模リニューアルを20年ぶりに実施
- 総合スポーツ店としては1フロアの売り場面積としては西日本最大級のスケール
- 元プロ野球選手や匠職人在籍の当社自慢の野球コーナーで最新の計測機器を導入する等、お客様体験も更に向上



<ヒマラヤ アウトドア専門店>



住所 : 〒500-8383岐阜県岐阜市江添1-4-6 ヒマラヤスポーツ 本館

アクセス：【公共交通機関】JR東海道線「西岐阜駅」より徒歩 約15分、【お車】国道21号線「藪田」交差点北

10. ヒマラヤアプリ Application

2023年春、より便利・お得に買い物できるスマートフォンアプリをリリース予定です。

特徴 ヒマラヤポイント

店頭またはネットでのお買い物でご利用が可能。年間の購買金額に応じた会員ステージによりヒマラヤポイントの付与率が上がります。

特徴 バーコードスキャン

全国の店舗在庫がリアルタイムで確認可能。来店中の店舗またはネットで注文ができ、お客様のご利用シーンに合わせて選択いただけます。

特徴 店頭受取サービス

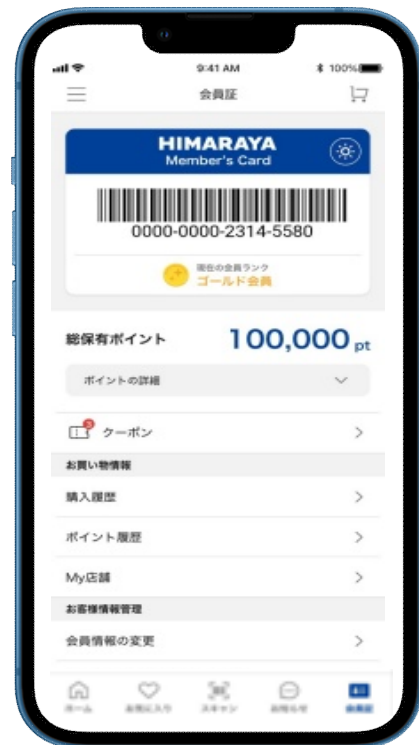
ネットでの注文、店頭での受取は送料無料でご利用いただけます。

特徴 会員証

各種情報を解りやすく一覧で表示、会員証を提示するだけでお持ちのクーポンをスムーズにご利用いただけます。

特徴 PUSH配信

会員様一人一人にあったお得な情報を配信いたします。



2023年春リリース予定

11 . MD戦略 Merchandising Strategy

下記取り組みによりブランディングを図っております。

プライベートブランドの強化

新商品の強化投入 / PB中心のPOP-UP出店開始 / EC販売の強化 / フォロワー数増
2023年に向けた新規プライベートブランド商品の開発開始



ナショナルブランドとの取り組み強化

新商品発売告知 / 限定イベント / 限定商品等での協業強化



12. サステナビリティ Sustainability - カーボンニュートラル宣言

カーボン ニュートラル 宣言

「Sustainable Sporting Life」の浸透

地球環境の改善と保全を意識した生活とスポーツを融合させた豊かなライフスタイルの発信を行い、社会課題に対する取組みに一人一人が真摯に向き合い、実践して行く環境の醸成に貢献します。

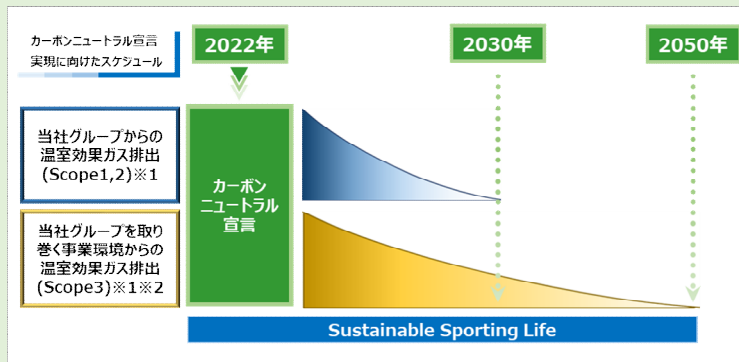
当社グループからの温室効果ガス排出量（Scope 1, 2）

当社グループが事業活動を行うことで、使用する電力等により間接的に排出している温室効果ガスの排出量を、2030年までにネットゼロにします。

当社グループを取り巻く事業環境からの温室効果ガス排出量（Scope 3）

当社グループが事業活動を行うことで、取り巻く事業環境から間接的に排出される温室効果ガスの排出量について、2050年までにネットゼロを目指します。

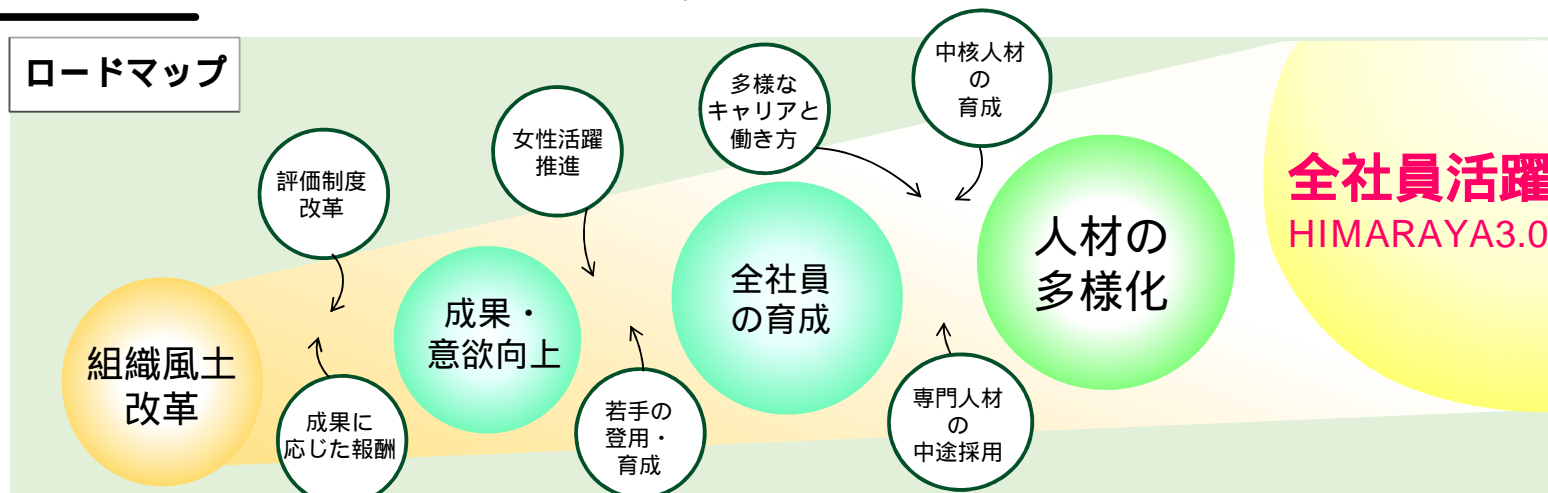
実現に向けた スケジュール



- 国際的な組織であるGHGプロトコルイニシアティブが策定したGHG（温室効果ガス）排出量算定および報告基準であるGHGプロトコルの定義
Scope 1：事業者自らによる温室効果ガスの直接排出
Scope 2：他社から供給された電気・熱・蒸気の使用に伴う間接排出
Scope 3：事業者の活動に関連する他社の排出
- Scope 3の具体的な取組と実行計画については、今後のサステナビリティ委員会にて策定する。

12. サステナビリティ Sustainability - 多様な人材の育成に向けた取り組み

ロードマップ



中核人材の育成と多様性

既存社員の活躍
に光を当て、
社内外へ発信する
とりくみ

次世代経営層候補
を育てるとりくみ

個性を尊重しながら
活躍し続けられる
環境を作るとりくみ

2023年8月期業績予想

- Forecast for the Year Ending August 31, 2023 -

連結業績予想

Consolidated Forecast for the Year Ending August 31, 2023

(単位：百万円 / Millions of Yen)

	2022/8 通期 Full year		2023/8 通期 Full year		前期比 Year-on-year	
	実績 Result	構成比 %	予想 Forecast	構成比 %	増減額 Difference	増減率 Change
売上高 Net Sales	58,914	100.0%	59,500	100.0%	585	1.0%
営業利益 Operating Profit	2,041	3.5%	2,200	3.7%	158	7.8%
経常利益 Ordinary Profit	2,366	4.0%	2,400	4.0%	33	1.4%
当期純利益 Net Profit	1,431	2.4%	1,480	2.5%	48	3.4%

配当予想 Forecast of Annual Dividend for the Year Ending August 31, 2023

利益配分に関する基本方針

当社は、業績の伸長に合わせ、配当性向、経営基盤強化のための内部留保等を総合的に勘案しながら、長期的な視点に立ち、安定的配当かつ継続的な利益還元を行うことを基本方針としております。

	年間配当金（円）		
	中間	期末	合計
2023年8月期 予想（ 1 ）	13円	13円	26円
2022年8月期 実績	10円	15円（ 2 ）	25円（ 2 ）
2021年8月期 実績	10円	15円	25円

1 業績や資金需要に大きな変動が生じた場合、配当金を変更することがあります。

2 2022年3月14日公表の修正値（修正前は期末配当10円）、期末配当(15円)の内訳：普通配当 13円 記念配当 2円

注意事項 Cautionary Statements

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

また、新型コロナウイルス感染症の感染拡大など、市場環境に影響を与える可能性がある事象についてはその動向を注視しております。今後、業績予想を修正する必要が生じた場合には、速やかに開示いたします。